

始めよう！5R運動

プラスチックは、私たちの生活に欠かせない物として普及していますが、現在ポイ捨てなどにより、河川を通じて大量に海に流出し、海の環境や生物に悪影響を及ぼしています。このままでは、2050年には海のプラスチックごみは魚の量を上回ると予測されています。プラスチックごみ削減のために、一人一人が自身の行動を見つめ直し、身近な取り組みから始めてみましょう。

問い合わせ先 生活環境課環境政策係 ☎ (76) 0985

宣言4 プラスチックごみ「ゼロ」

「5Rの啓発・促進」と「リサイクルの推進」により、市民・事業者と協働し、ごみの減量化を図り、プラスチックごみ「ゼロ」を目指します。

私たちにできる5R運動

※5Rとは、ごみを減らすためのRで始まる5つの行動のことです。

R_{リデュース} Reduce

ごみを減らす

- ☐ 必要な物を必要な量だけ買う
- ☐ マイバッグを持参する
- ☐ 簡易包装の商品や、詰め替え用の商品などを選択する
- ☐ 外出時はマイボトルを利用する
- ☐ 生ごみの水分を切る
- ☐ 生ごみはコンポスト容器や生ごみ処理機などを使って、堆肥として活用する



R_{リユース} Reuse

繰り返し使う

- ☐ 繰り返し使える容器を使う
- ☐ マイボトルやマイ箸を持参する
- ☐ フリーマーケットやリサイクルショップなどを利用する



R_{リサイクル} Recycle

再生利用する

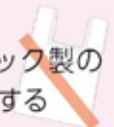
- ☐ リサイクル商品を選び、利用する
- ☐ 資源を正しく分別する
- ☐ 地域の集団回収やスーパーの店頭回収など、リサイクル活動に協力する



R_{リフューズ} Refuse

断る

- ☐ 買い物の際は、レジ袋やプラスチック製のフォークなど、使い捨ての物は辞退する



R_{リスペクト} Respect

大切に長く使う

- ☐ 長く使える物を選び、壊れたときは修理して使う



市の取り組み

- ▷ごみ減量化・リサイクル協力店：ごみの減量化、リサイクル運動に積極的に取り組む小売店などをPRしています。詳しくは6ページをご覧ください。
- ▷集団回収奨励金：資源ごみを集団回収した認定団体に対して、奨励金を交付しています。
- ▷生ごみ減量化対策補助金：生ごみを減量化、再利用できるよう、生ごみ処理機の購入に対して補助金を交付しています。
- ▷使用済みインクカートリッジ、小型家電、廃食用油を回収し、リサイクルしています。

